［ 診療補助部 ］

リハビリテーション科

技士長　鈴木　章之

1 業務体制

・理学療法士（ＰＴ）　32名
・作業療法士（ＯＴ）　13名
・言語聴覚士（ＳＴ）　５名
・助　　手　　４名

●人員構成（2025年4月1日～2026年3月31日）

職員数		2025年度（対前年度）		
2024	2025	増員	減員	差引
46	50	10	6	+4

新横浜リハビリテーション病院から出向者　PT 1名

【資格および認定資格取得者】

・認定理学療法士（循環）（既取得者２名）
・心臓リハビリテーション指導士（既取得者３名）
・心不全療養指導士（既取得者１名）
・3学会合同呼吸療法認定士（新規取得者1名、既取得者6名）
・集中治療理学療法士（新規取得１名）
・福祉住環境コーディネーター２級（既取得者２名）
・医科学修士（既取得者１名）
・BLSヘルスケアプロバイダー（既取得者１名）
・BLSインストラクター（既取得者１名）
・NST専門療法士（既取得者１名）

2 業務内容

入院リハビリテーション(リハビリテーション室・ICU・SCU・各一般病棟での心大血管リハビリテーション・脳血管疾患等リハビリテーション・廃用症候群リハビリテーション・運動器リハビリテーション・呼吸器リハビリテーション･がん患者リハビリテーション)、外来リハビリテーション、身障計測、カンファレンス、退院時指導、呼吸サポートチームラウンド、褥瘡ラウンド、摂食嚥下サポートチームラウンド、排尿ケアサポートラウンド、認知症ラウンド、各種委員会、他部署への講習会、嚥下造影検査、心配運動負荷試験、キャンサーフィットネス、リハビリ室ジム

3 業務状況

●リハビリテーション診療業務

疾患別リハビリテーションはできる限り早期介入を基本とし、入院後二日以内の介入率90%以上を達成した。またリハビリテーションオーダーの無い患者の廃用症候群発生リスクに対し、リハビリテーション・口腔・栄養・連携体制加算に関わる病棟専従・専任スタッフをW3A・E5・E6の各病棟に配置し、リハビリテーションオーダーの無い患者に対しても褥瘡予防やADL低下予防の取り組みを行い、廃用症候群を予防した。

心臓リハビリテーション外来開設に伴い、外来心臓リハビリ患者が増加したため、心臓リハビリテーションスタッフを増員し、外来心臓リハビリテーション室を再整備することで患者の増加に対応することができた。

4 特に力を入れたこと

・ISOにおける部署目標：その成果

①リハビリテーション単位数の増加：生成AIやRPAを利用した業務改善を図り、スタッフの業務効率を改善させることで一般スタッフの一日の目標単位数18単位を達成した。また心臓リハビリテーション外来開設に伴う外来リハビリテーション患者の増加に対応し、単位数を増加させ、年間合計単位数前年度比112%を達成した。

②病棟でのADL維持向上の促進：リハビリテーション口腔・栄養・連携体制加算に関わる離床の取り組みを各病棟で積極的に行い、リハビリテーションの介入を行っている入院患者のADL低下率をそれぞれW3A病棟1.5%、E5病棟0.4%、E6病棟2.6%と低下させ、概ね目標を達成した。

③嚥下機能に対する早期評価と治療による誤嚥性肺炎予防：嚥下機能低下や誤嚥性肺炎の発生リスクの高い患者の多いE5病棟･E6病棟に対し、病棟担当言語聴覚士を配置し、早期評価を行った。結果、入院から言語療法開始までの期間の目標値4日以内を達成することができた。

④対外発表増：自己発信の文化を定着させるべく、科内の勉強会に症例発表を導入し、症例をまとめて自己発信を行う練習の場を提供した。また、対外発表するスタッフの発表を後輩スタッフが研修として見学できるよう勤務調整を行い、対外発表が科内の文化として認識されるよう取り組んだ。結果として、今年度の対外発表件数目標3件に対し、6件の対外発表を行ことができた。

5 今後の課題

①病棟でのADL低下予防の取り組みは実施できているが、そのアウトカムは不十分であり、病棟と協力してさらなる取り組みを行い、ADL低下・褥瘡発生・誤嚥性肺炎の発生の予防のアウトカムを出す。

②当院での外来心臓リハビリテーションの効果のアウトカムを確立し、アウトプットしていく。

③部署の心理的安全性を高め、働きやすい環境を作ることでメンタル不調者や早期退職者を出さない職場とする必要がある。

④学会発表や地域住民への講演など、引き続き様々な形でアウトプットを行い、今後の地域医療や医学の発展に貢献していく必要がある。

■入院患者統計

●診療科別リハビリテーション依頼件数

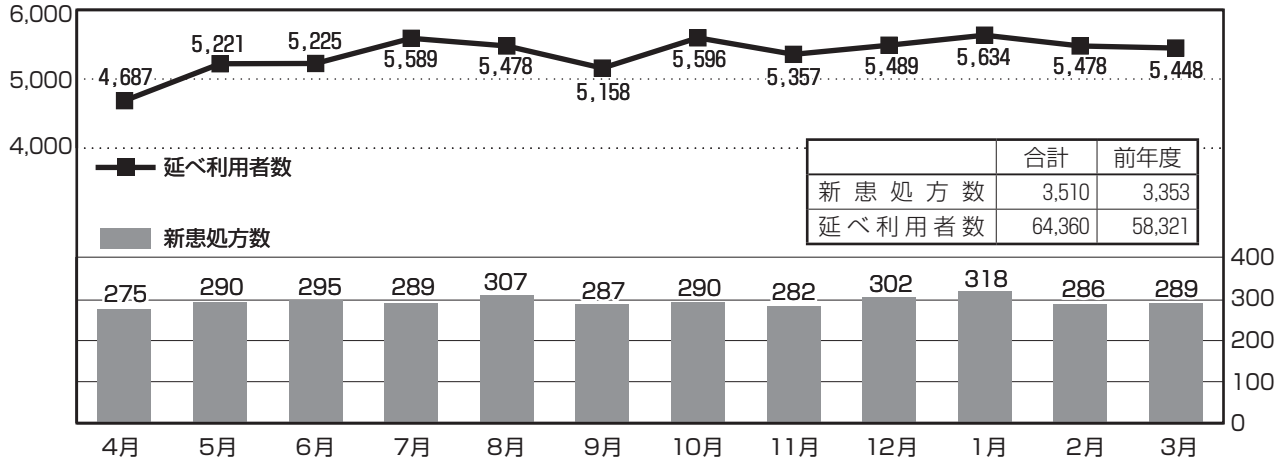
単位：件

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
2025年度	内科※	56	56	67	80	63	52	60	64	52	69	46	60	725
	循環器内科	49	56	68	54	70	61	55	52	83	72	84	42	746
	心臓血管外科	4	1	2	6	9	7	6	8	6	4	8	9	70
	外科	23	22	17	20	27	27	26	22	21	21	26	21	273
	脳神経外科	58	58	58	49	55	56	59	47	47	59	40	60	646
	整形外科	73	85	68	65	65	75	69	73	81	77	69	81	881
	泌尿器科	10	10	7	9	15	5	9	10	8	13	8	13	117
	乳腺外科	2	2	8	6	3	4	6	6	4	3	5	3	52
	計	275	290	295	289	307	287	290	282	302	318	286	289	3,510
2024年度	内科※	61	84	85	97	98	80	90	77	83	56	71	78	960
	循環器内科	34	47	36	27	31	41	45	43	57	44	31	42	478
	心臓血管外科	10	11	12	9	7	9	5	7	8	8	9	7	102
	外科	18	23	27	30	22	24	37	15	20	25	18	11	270
	脳神経外科	40	45	37	56	48	39	42	42	46	49	50	46	540
	整形外科	67	76	73	72	86	65	77	70	77	63	55	75	856
	泌尿器科	10	12	3	13	8	11	13	7	10	8	8	8	111
	乳腺外科	1	1	5	2	2	5	6	4	5	1	1	3	36
	計	241	299	278	306	302	274	315	265	306	254	243	270	3,353
2023年度	内科※	64	68	87	83	73	86	89	85	102	55	68	75	935
	循環器内科	28	32	40	30	34	42	32	34	29	38	36	42	417
	心臓血管外科	10	4	7	12	5	13	7	9	7	6	8	6	94
	外科	22	23	22	18	17	19	29	23	23	17	11	17	241
	脳神経外科	46	39	32	35	37	40	42	42	44	47	33	34	471
	整形外科	68	66	63	50	56	57	65	68	58	55	62	68	736
	泌尿器科	7	7	9	11	10	7	7	11	11	7	9	13	109
	乳腺外科	4	8	5	6	8	8	3	5	2	4	2	4	59
	計	249	247	265	245	240	272	274	277	276	229	229	259	3,062
合　計		765	836	838	840	849	833	879	824	884	801	758	818	9,925

※「消化器内科」「血液・腫瘍内科」含む

●月別リハビリテーション利用者数(入院)

単位：人



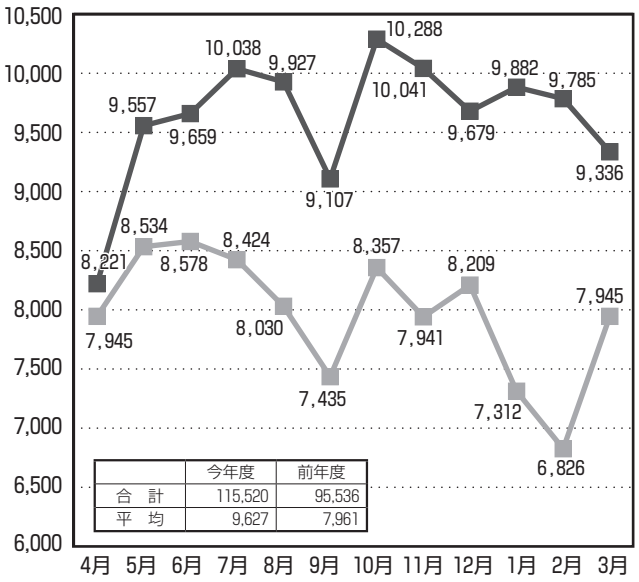
	合計	前年度
新患処方数	3,510	3,353
延べ利用者数	64,360	58,321

●疾患分類別患者数

単位：人

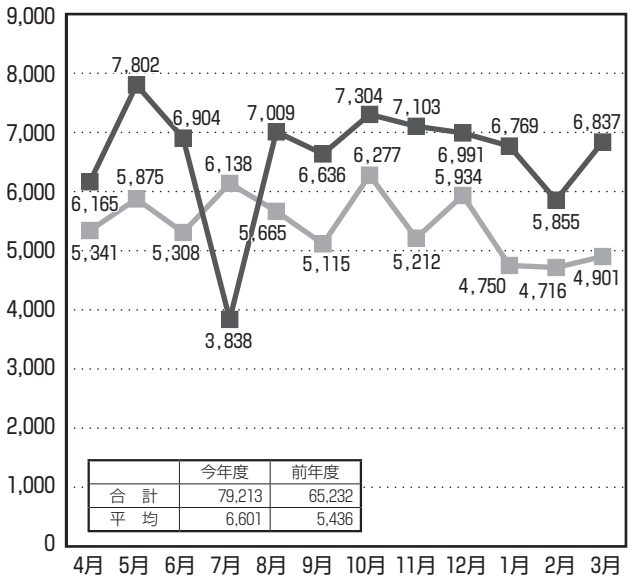
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	前年度
人数	運動器	971	1,276	1,074	880	1,018	1,050	941	1,067	1,279	1,137	1,018	1,093	12,804	13,194
	脳血管	1,504	1,461	1,562	1,696	1,432	1,216	1,444	1,492	1,477	1,840	1,432	1,629	18,185	16,285
	廃用症候群	1,045	1,378	1,444	1,805	1,766	1,876	1,899	1,851	1,755	1,647	1,766	1,657	19,889	15,866
	呼吸器	747	678	855	1,001	1,093	829	1,132	852	828	880	1,093	930	10,918	7,630
	がん	153	110	120	88	91	116	165	86	135	125	91	128	1,408	1,779
	心大血管	267	318	170	119	78	71	15	9	15	5	78	11	1,156	4,035
合計		4,687	5,221	5,225	5,589	5,478	5,158	5,596	5,357	5,489	5,634	5,478	5,448	64,360	58,789
単位	運動器	2,289	2,975	2,558	2,211	2,494	2,465	2,301	2,561	3,083	2,726	2,494	2,468	30,625	29,731
	脳血管	3,351	3,302	3,416	3,899	3,300	2,750	3,293	3,388	3,357	4,108	3,300	3,439	40,903	38,004
	廃用症候群	1,921	2,484	2,644	3,253	3,280	3,479	3,535	3,406	3,267	3,058	3,280	3,087	36,694	29,545
	呼吸器	1,229	1,132	1,438	1,682	1,839	1,416	1,948	1,511	1,500	1,553	1,839	1,627	18,714	13,564
	がん	268	218	232	180	210	258	337	167	298	244	210	247	2,869	3,405
	心大血管	527	625	326	232	165	153	35	16	37	9	165	19	2,309	8,084
合計		9,585	10,736	10,614	11,457	11,288	10,521	11,449	11,049	11,542	11,698	11,288	10,887	132,114	122,333
ADL加算		6	130	215	68	252	109	90	21	81	9	252	104	1,337	1,347
退院時指導		200	204	195	218	210	209	216	196	222	190	210	202	2,472	2,215
リハビリ総合計画評価料1(件)		358	387	396	411	383	395	390	382	394	393	383	408	4,680	4,648
リハビリ総合計画評価料2(件)		5	3	1	1	2	1	1	4	3	2	2	0	25	46

●月別早期加算



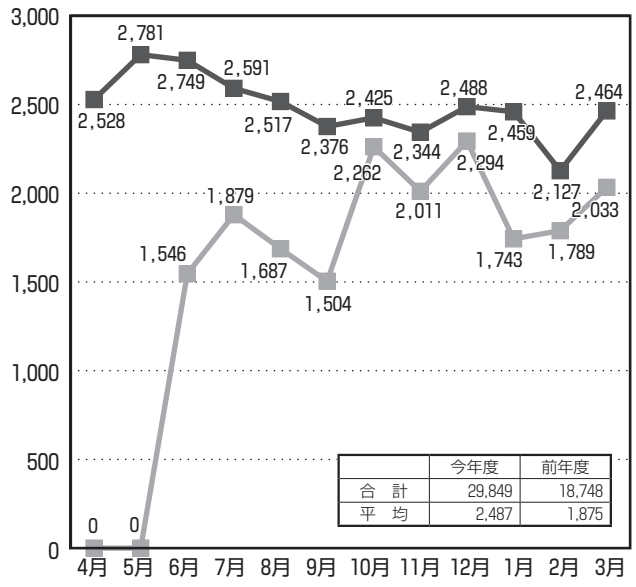
	今年度	前年度
合計	115,520	95,536
平均	9,627	7,961

●月別初期加算

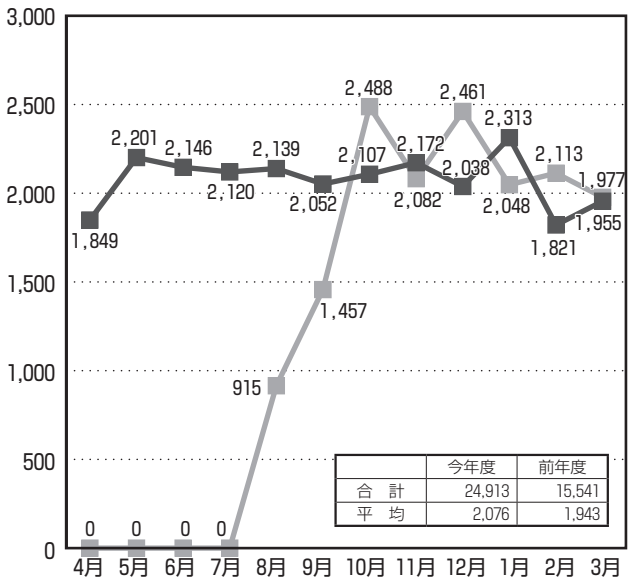


	今年度	前年度
合計	79,213	65,232
平均	6,601	5,436

●月別急性期加算



●月別リハビリテーション・栄養・口腔連携体制加算



■外来患者統計

●疾患分類別患者数

単位：人

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	前年度
人数	運動器	321	301	290	350	323	369	381	302	330	284	323	338	3,912	3,772
	脳血管等	14	25	10	7	1	6	8	23	33	22	1	15	165	49
	廃用症候群	0	0	0	0	0	0	5	3	4	5	0	5	22	0
	呼吸器	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	心大血管	108	0	0	0	164	165	173	159	147	162	164	183	1,425	1,024
合計		443	104	130	167	488	540	567	487	514	473	488	541	4,942	4,845
単位	運動器	638	578	561	689	647	726	752	587	642	556	647	666	7,689	7,528
	脳血管等	28	56	25	16	2	16	24	58	74	44	2	39	384	103
	廃用症候群	0	0	0	0	0	0	5	3	4	5	0	5	22	0
	呼吸器	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	心大血管	285	285	367	479	473	479	495	459	422	467	473	532	5,216	2,757
合計		951	919	953	1,184	1,122	1,221	1,276	1,107	1,142	1,072	1,122	1,242	13,311	10,388
リハビリ総合計画評価料1(件)		135	106	115	120	131	123	137	127	134	136	131	138	1,533	1,332
リハビリ総合計画評価料2(件)		0	1	1	1	0	1	0	1	1	0	0	0	6	14

●月別リハビリテーション利用者数(外来)

単位：人

